



六郷 ろくごう

六郷小学校

H29. 4. 14

No. 2

ピッカピカの1年生が入学

4月7日（金）、六郷小学校の入学式が行われ、42名のピッカピカの1年生が入学しました。初めての式なので心配しましたが、最後までがんばってイスに座ることができました。42名の1年生を迎え、六郷小学校の全校児童数は272名となりました。

入学式は、「新入生紹介」でスタートしました。担任の先生が、一人ひとりの名前を呼びます。新入生は大きな声で返事をして立ちます。新入生にとって、入学式の一番の見せ所です。とても緊張する場面ですが、どの新入生もしっかりと返事をして立つことができました。

次は、校長の式辞です。私（校長）からは、六郷小学校の楽しいことと、新入生にお願いしたいことを話してもらいました。昨年の写真をいろいろ見て、1年生でもわかる行事の写真を大きくして準備しました。今回は、運動会、給食、花の苗植え、縦割り掃除、スキー教室、チビッコかまぐらの写真を使いました。また、1年生にお願いしたいこととして、「ランドセルの準備は、自分ですること」「朝ご飯をしっかり食べること」「元気にあいさつすること」をお願いしました。



保護者の方々にも、お願いをしました。それは、「家に子どもさんが帰ったら、いっぱい話を聞いてほしい。」ということです。まずは親が話さずにじっくり聞き役に徹します。子ども達は、学校での様子を親に聞いてもらうことで、実は心が安定するのです。なぜか、それは「ぼくのことを、ちゃんと受け止めてくれる。」という安心感が生まれるからです。



また、子どもさんが話し終えたら、今度は質問をたくさんしてほしいと伝えました。これが「会話」につながります。現代はなかなか忙しくて、親子の会話が少なくなったと言われています。しかしながら、「親子の会話」は、子ども達の心を安定させるだけでなく、もっと大事なことに繋がります。

それは「自分の頭で考える」力が育つことにつながるのです。

6年生が紙芝居を1年生に



朝の読書の時間に、6年生が1年生の教室に来て、紙芝居を披露してくれています。毎日、交代でやってくれていて、1年生の子ども達も真剣に聞いてくれています。

上級生と下級生とのかかわり

6年生が1年生に紙芝居をしてきているように、学校では上級生と下級生のかかわりの場面がたくさんあります。朝の登校での登校班でのかかわり、縦割り掃除でのかかわり、まもなくスタートする委員会活動でのかかわりなど、いろいろな場面で「かかわり」が見られます。

この「かかわり」は、子ども達の心を大きく成長させます。登校班では、全員を安全に連れて行くという「責任感」が6年生に求められますし、掃除では、全員にしっかり働いてもらうという「使命感」が求められます。1年生の紙芝居でも、6年生は緊張して1年生の教室にやってきます。教室に入る前に、廊下で紙芝居の順番を確認したり、練習したりしている光景が見られます。それだけ、1年生が喜んでくれるようにがんばりたいという思いがある証拠です。

たまたま、5年生の補充に入ったときに、自習で「5年生でがんばりたいこと、楽しみなこと」の作文が課題になっていました。5年生の子ども達は、1時間いっぱい集中して作文に没頭していました。早く仕上がった子の作文を読むと、5年生になったことへのすばらしい決意が書かれていましたので、何人かを紹介します。 *一部の抜粋です。

委員会活動では、ふれあい委員会の仕事を、ちゃんとやっていけるようにがんばりたいです。そして、私たちは5年生になって、サブリーダーになったので、前の年よりやる仕事がいっぱいになるので、仕事をちゃんとやれるようにがんばりたいです。6年生のサポートをしていけるようにがんばります。

楽しみのことは三つあります。一つは林間学校です。友達のきずながもっともっと深まると思うし、カヌーを初めてやるのでとても楽しみです。二つ目は、かまくら集会です。去年、5年生は新しいきかくや今までであったきかくを、もっと楽しくさせてくれたので、わたしたちもカマクラ集会が終わった後に、「あ〜、楽しかったな。」や「またやりたいな」と言われるようなきかくを考えたいです。

一番がんばりたいことは、5年生でサブリーダーになったので、6年生をささえることです。しみずっ子グループでの活動の時、6年生がこまっていたら、助けることなど、6年生をささえるのをがんばります。

6年生はリーダーとして本当に毎日がんばってくれています。そんながんばっている姿を見ているからでしょうか、5年生が「6年生を支えなくては」というような思いをもっているとは、本当に驚きです。しかも、担任の先生がいない自習時間に書いたのですから、この思いは本物です。

6年生のがんばりと、5年生の支えがあれば、六郷小学校はますますすばらしい学校に成長していくに違いありません。頼もしい子ども達です。

朝の読書も集中しています。

六郷小学校では、朝の8時10分から読書を行っています。10分間ですが、どの学級も集中して静かに読書を楽しんでいます。その様子が、右の写真です。

各ご家庭での読書の様子はいかがでしょうか。上学年になると、スポ少活動が忙しくて、とても読書までは手が回らないという声も聞きます。しかしながら、読書による学習への効果は大きなものがあります。学校では、朝読書の10分間や、作業を終えた後のすきま時間にできるだけ本に触れさせるようにしています。また、図書ボランティアの方々の協力もいただきながら、図書室利用も進めていきたいと思います。

